

中学校第1学年 国語

分類・区分別

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
問題	主として「知識」に関する問題	28	58.5
	主として「活用」に関する問題	5	29.1
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	4	46.8
	書くこと	4	32.7
	読むこと	9	45.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	16	66.2
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0	-
	話す・聞く能力	4	46.8
	書く能力	4	32.7
	読む能力	9	45.2
	言語についての知識・理解・技能	16	66.2
問題形式	選択式	11	63.7
	短答式	16	55.9
	記述式	6	31.4

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	
1-1	(1) 文脈に即して漢字を正しく読む	○				1(1) 9(7)				○	○		87.3
1-2	(2) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				1(1) 9(4)				○	○		65.0
1-3	(3) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				1(1) 9(4)				○	○		58.1
1-二	(4) 表現技法を正しく理解する	○				1(1) 4(0)				○	○		25.5
1-三	(5) 指示語の内容を正確にとらえる	○			1 ア				○		○		29.4
1-四	(6) 文脈における語句の意味を正しくとらえる	○				1(1) 4(4)				○	○		77.4
1-五	(7) 人物の描写に着目して心情をとらえる	○			1 ウ				○		○		79.5
1-六	(8) 人物の心情について、根拠を明確にして書く	○		1 ウ					○			○	38.2
1-七	(9) 人物の描写に着目して心情をとらえる	○			1 ウ				○		○		32.4
1-八	(10) 人物の心情について、根拠を明確にして書く	○		1 ウ					○			○	22.0
2-一	(11) 慣用句の正しい意味を理解する	○				1(1) 4(4)				○	○		82.2
2-二-1	(12) 慣用句の正しい使い方を理解する	○				1(2) 4(4)				○	○		72.3
2-二-2	(13) 慣用句の正しい使い方を理解する	○				1(3) 4(4)				○	○		63.1
2-三	(14) ことわざの正しい使い方を理解する	○				1(4) 4(4)				○	○		39.1
2-四-1	(15) 文章の構成について理解する	○				1(1) 4(9)				○	○		81.7
2-四-2	(16) 文を構成する語彙について理解する	○				1(1) 4(9)				○	○		81.3
2-四-3	(17) 単語の類別について理解する	○				1(1) 4(2)				○	○		59.6
3-一-1	(18) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				1(1) 9(4)				○	○		66.1

中学校第1学年 国語

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	28	58.5
	主として「活用」に関する問題	5	29.1
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	4	46.8
	書くこと	4	32.7
	読むこと	9	45.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	16	66.2
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0	-
	話す・聞く能力	4	46.8
	書く能力	4	32.7
	読む能力	9	45.2
	言語についての知識・理解・技能	16	66.2
問題形式	選択式	11	63.7
	短答式	16	55.9
	記述式	6	31.4

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	
3-2	(19) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				1(1) 9(4)				○	○		12.5
3-3	(20) 文脈に即して漢字を正しく読む	○				1(1) 9(7)				○	○		95.7
3-4	(21) 文脈に即して漢字を正しく読む	○				1(1) 9(7)				○	○		91.8
3-二	(22) 内容に即した小見出しを選ぶ	○			1 イ				○	○			44.2
3-三	(23) 指示語の指し示すことがらを読み取る	○			1 ア				○		○		47.1
3-四	(24) 必要な情報を選ぶ	○			1 カ				○	○			34.4
3-五	(25) 必要な情報を読み取り、整理して書く	○			1 ウ				○		○		30.5
3-六	(26) 文脈に即した接続詞を選ぶ	○			1 ア				○	○			82.6
3-七	(27) 読み取った情報を的確に表現する	○			1 イ				○		○		10.6
4-一	(28) 資料に示された内容を正しく読み取る	○			1 イ				○	○			46.6
4-二-1	(29) 話し合いの内容や方向をとらえて司会者の役割を理解する	○			1 オ				○		○		82.4
4-二-2	(30) 話し合いの内容や方向をとらえて司会者として適切な問いかけができる	○			1 エ				○		○		17.7
4-二-3	(31) 資料の特徴をとらえて、話し合いの中に生かすことができる	○			1 イ				○		○		35.6
4-二-4	(32) 資料の特徴をとらえて、話し合いの中に生かすことができる	○			1 イ				○		○		51.4
4-二-5	(33) 課題解決のためのアイデアについて、条件に合うように自分の考えを書く	○			1 ア				○		○		40.1

中学校第2学年 国語

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	26	50.3
	主として「活用」に関する問題	6	36.1
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	1	5.9
	書くこと	2	38.0
	読むこと	11	42.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	18	54.0
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0	-
	話す・聞く能力	1	5.9
	書く能力	2	38.0
	読む能力	11	42.7
	言語についての知識・理解・技能	18	54.0
問題形式	選択式	10	48.8
	短答式	16	53.6
	記述式	6	29.6

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率	
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式		短答式
1-1	(1) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				1(1) 9(4)					○	○		31.7
1-2	(2) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				2(1) 9(4)					○	○		59.9
1-3	(3) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				2(1) 9(4)					○	○		92.0
1-二	(4) 文脈における語句の意味を正しくとらえる	○				1(1) 4(9)					○	○		35.6
1-三	(5) 表現技法を正しく理解する	○				1(1) 4(9)					○	○		35.2
1-四	(6) 人物の行動の根拠を明らかにする	○				2 1					○	○		45.6
1-五	(7) 人物の行動の根拠を明らかにする	○				2 1					○	○		40.6
1-六	(8) 様子が伝わるように、描写を工夫して書く	○				2 ウ				○		○		57.5
1-七	(9) 人物の描写に着目して心情をとらえる	○				2 1				○	○			15.5
1-八	(10) 人物のものの見方や考え方をとらえる	○				2 1				○	○			59.3
2-1	(11) 歴史的仮名遣いを理解する	○				2(1) 7(7)					○	○		65.4
2-2	(12) 歴史的仮名遣いを理解する	○				2(1) 7(7)					○	○		59.1
2-二	(13) 古典に表れた人物の言動を理解する	○				2(1) 7(7)					○	○		28.3
2-三	(14) 古典に表れた人物の言動を理解する	○				2(1) 7(4)					○	○		56.1
2-四	(15) 登場人物の心情を捉える	○				2(1) 7(4)					○	○		64.2
2-五	(16) 古典に表れた人物の言動を理解する	○				2(1) 7(4)					○	○		60.1
2-六	(17) 物語の主題を捉える	○				2 1					○	○		75.0
3-1	(18) 文脈に即して漢字を正しく読む	○				2(1) 9(7)					○	○		74.7
3-2	(19) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				2(1) 9(7)					○	○		48.3

中学校第2学年 国語

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	26	50.3
	主として「活用」に関する問題	6	36.1
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	1	5.9
	書くこと	2	38.0
	読むこと	11	42.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	18	54.0
	国語への関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	話す・聞く能力	1	5.9
	書く能力	2	38.0
	読む能力	11	42.7
	言語についての知識・理解・技能	18	54.0
	選択式	10	48.8
問題形式	短答式	16	53.6
	記述式	6	29.6

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点				問題形式			県全体正答率
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	
3-3	(20) 文脈に即して漢字を正しく読む	○				1(1) 9(4)					○	○		67.5
3-4	(21) 文脈に即して漢字を正しく書く	○				1(1) 9(4)					○	○		15.9
3-2	(22) 文脈に即した接続詞を選ぶ	○				1ア				○		○		73.5
3-3	(23) 指示語の指し示すことがらを読み取る	○				2ア				○			○	22.7
3-4	(24) 必要な情報を読み取り、比較して整理する	○				1イ				○			○	32.2
3-5	(25) 文章全体の構成や展開をとらえる	○				2イ				○		○		44.3
3-6-1	(26) 必要な情報をとらえる		○			1カ				○		○		35.0
3-6-2	(27) とらえた情報を、的確に表現する		○			2オ		○					○	5.9
4-1	(28) 資料に示された内容を正しく読み取る	○				1カ				○		○		25.7
4-2	(29) 異字同訓の漢字を書くことができる	○				2(1) 4(4)					○	○		76.4
4-2	(30) 異字同訓の漢字を書くことができる	○				2(2) 4(4)					○	○		64.2
4-2	(31) 異字同訓の漢字を書くことができる	○				2(3) 4(4)					○	○		37.5
4-3	(32) 漢字の知識をもとに、覚え方のコツを具体的に説明することができる	○				2ウ			○				○	18.4

中学校第1学年 数学

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	62.4
	主として「活用」に関する問題	7	39.1
学習指導要領の領域	数と式	13	56.7
	図形	5	61.7
	関数	6	48.5
	資料の活用	1	60.3
	数学への関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	数学的な見方や考え方	7	39.1
	数学的な技能	11	60.5
	数量や図形などについての知識・理解	7	65.3
	選択式	6	60.4
問題形式	短答式	14	61.2
	記述式	5	35.7

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率	
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式		
1 (1)	(1) 分数の加法の計算をすることができる	○	○							○			○			89.3
1 (2)	(2) 加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算することができる	○	○							○			○			83.9
1 (3)	(3) 正の数・負の数を用いて日常的な事象を処理することができる	○	○							○			○			52.2
1 (4)	(4) 四則計算のうち、自然数の範囲で閉じていない計算を選ぶ	○	○									○	○			59.5
1 (5)	(5) 自然数の乗法、除法による計算結果を正しく判断することができる	○	○									○	○			52.8
2 (1)	(6) 整式の加法と減法の計算ができる	○	○							○			○			53.8
2 (2)	(7) 数量の関係や法則などを文字式で表現することができる	○	○							○			○			37.8
2 (3)	(8) 指数を含む文字式で文字に数を代入して式の値を求めることができる	○	○							○			○			57.4
3 (1)	(9) 簡単な一元一次方程式を解くことができる	○	○							○			○			71.2
3 (2)	(10) 一元一次方程式をつかって問題を解決するために、2通りに表わせる数量に着目することができる	○	○							○			○			30.3
3 (3)	(11) 簡単な比例式を解くことができる	○	○							○			○			72.6
4 (1)	(12) 図形の一部と対称の中心が与えられたときに、点対称な図形を完成することができる	○			○							○	○			82.9
4 (2)	(13) 立体図形の辺と面の垂直の関係を理解している	○			○							○	○			47.1
4 (3)	(14) 見取り図から展開図をかくことができる	○			○							○	○			85.9

中学校第1学年 数学

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	62.4
	主として「活用」に関する問題	7	39.1
学習指導要領の領域	数と式	13	56.7
	図形	5	61.7
	関数	6	48.5
	資料の活用	1	60.3
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0	-
	数学的な見方や考え方	7	39.1
	数学的な技能	11	60.5
	数量や図形などについての知識・理解	7	65.3
問題形式	選択式	6	60.4
	短答式	14	61.2
	記述式	5	35.7

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
5 (1) (15)	折れ線グラフから、増え方が最も大きい区間を読み取ることができる	○			○				○			○			57.3
5 (2) (16)	具体的な事象の中には、比例を用いてとらえられるものがあることを理解している	○			○				○	○					68.8
5 (3) (17)	反比例の関係を表わす表から、表中の値を求めることができる	○			○				○			○			60.0
6	(18) 資料を整理した図を適切に読み取ることができる	○				○			○			○			60.3
7 (1) (19)	基準となる数を決め、その数との違いを正の数・負の数で表わし、その考え方をを使って課題を解決する方法を説明することができる		○	○					○					○	26.2
7 (2) (20)	ある規則にしたがって表した正の数・負の数から、その規則を説明することができる		○	○					○					○	49.8
8 (1) (21)	円の面積の求め方を基に、半円の面積の求め方を表す式をよみとることができる		○		○				○			○			52.2
8 (2) (22)	図形を変えて考える発展的な場面で、面積の関係をとらえることができる		○		○				○					○	40.5
9 (1) (23)	基準量と比較量を基にして、割合の大小を判断し、その理由を記述することができる		○			○			○					○	28.1
9 (2) (24)	割合の意味を理解し、割合の考え方を具体的な事例にあてはめ、活用することができる		○			○			○			○			43.1
10	(25) 表から必要な情報を適切に選択し、数量関係を関数的な見方にとらえ、それを活用して課題を解決することができる		○			○			○					○	33.8

中学校第2学年 数学

分類・区別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	19	68.1
	主として「活用」に関する問題	6	45.7
学習指導要領の領域	数と式	11	71.4
	図形	5	59.0
	関数	7	56.8
	資料の活用	2	45.0
	数学への関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	数学的な見方や考え方	5	47.1
	数学的な技能	11	66.6
	数量や図形などについての知識・理解	9	66.7
	選択式	10	66.2
問題形式	短答式	12	66.4
	記述式	3	36.4

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率	
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式		
1 (1)	(1) 分数の加法ができる	○	○							○			○			88.9
1 (2)	(2) 加減乗除を含む正の数と負の数の計算に於いて、計算のきまりにしたがって計算することができる	○	○							○			○			88.9
2 (1)	(3) 整式の加法と減法の計算をすることができる	○	○							○			○			80.0
2 (2)	(4) 簡単な一元一次方程式を解くことができる	○	○							○			○			76.6
2 (3)	(5) 指数を含む文字式で文字に数を代入して式の値を求めることができる	○	○							○			○			63.0
2 (4)	(6) 数量の関係や法則を文字式で表現することができる	○	○							○			○			70.2
3 (1)	(7) 簡単な連立方程式を解くことができる	○	○							○			○			83.8
3 (2)	(8) 連立方程式をつかって問題を解決するために、着目する必要がある数量を見いだすことができる	○	○							○	○					86.0
3 (3)	(9) 方程式を活用して問題を解決する手順を理解している	○	○							○	○					58.2
4 (1)	(10) 平行移動した図形をかくことができる	○			○					○			○			66.2
4 (2)	(11) 垂線をたてる作図について理解している	○			○					○	○					77.0
5 (1)	(12) 直角三角形の一辺を軸とする回転によって円錐が構成されることを理解している	○			○					○	○					87.2
5 (2)	(13) 円柱の側面積を求めることができる	○			○					○			○			25.8
6	(14) 与えられた事象の中にある2つの数量の関係が一次関数であることを判断できる	○				○				○	○					48.9

中学校第2学年 数学

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	19	68.1
	主として「活用」に関する問題	6	45.7
学習指導要領の領域	数と式	11	71.4
	図形	5	59.0
	関数	7	56.8
	資料の活用	2	45.0
	数学への関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	数学的な見方や考え方	5	47.1
	数学的な技能	11	66.6
	数量や図形などについての知識・理解	9	66.7
	問題形式	10	66.2
問題形式	選択式	10	66.2
	短答式	12	66.4
	記述式	3	36.4

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	
7 (1) (15)	座標平面上にある点の位置を、2つの数の組で表すことができる	○			○					○		○		79.3
7 (2) (16)	与えられたグラフから、傾きと切片の値を読み取り、一次関数 $y=ax+b$ の式を指摘できる	○			○					○	○			78.4
7 (3) (17)	一次関数の表から、変化の割合を求められることができる	○			○				○			○		50.6
8	二元一次方程式のグラフは、直線で表されることを理解している	○			○					○	○			48.8
9 (1) (19)	資料を整理した図から最頻値を求められることができる	○			○					○		○		36.5
9 (2) (20)	資料の傾向を的確に捉え、事柄の特徴を数学的に説明することができる	○			○			○					○	53.4
10 (1) (21)	事柄が成り立つ理由を示された方針に基づいて説明することができる		○	○					○				○	32.7
10 (2) (22)	発展的に考え、予想した事柄を説明することができる		○	○					○				○	57.6
11	空間図形における長さの関係を見取図からよみとることができる		○		○					○		○		38.7
12 (1) (24)	グラフ上の点のy座標を事象に対応させて解釈することができる		○		○				○			○		69.0
12 (2) (25)	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる		○		○				○				○	23.0

平成25年度 学力定着状況確認問題 設問別正答率
 中学校第2学年 社会（地理的分野）

分類・区分別

分類	区分	対象設問数（問）	県全体正答率（%）
問題 （地理・歴史）	主として「知識」に関する問題	25	59.3
	主として「活用」に関する問題	11	39.9
学習指導要領の領域	世界の地域構成	5	64.6
	世界各地の人々の生活と環境	3	52.6
	世界の諸地域	5	49.5
	世界のさまざまな地域の調査	0	-
	日本の地域構成	1	57.5
	世界と比べた日本の地域的特色	4	46.2
評価の観点 （地理・歴史）	社会的事象への関心・意欲・態度	0	-
	社会的な思考・判断・表現	8	38.6
	資料活用の技能	10	52.5
	社会的事象についての知識・理解	18	60.4
問題形式 （地理・歴史）	選択式	18	50.8
	短答式	13	64.9
	記述式	5	32.9

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域						評価の観点			問題形式			県全体正答率
				世界の地域構成	世界各地の人々の生活と環境	世界の諸地域	世界のさまざまな地域の調査	日本の地域構成	世界と比べた日本の地域的特色	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1)	(1) 世界の主な海洋の位置と名称を地図上で理解している	○	○								○	○				78.0
1 (2)	(2) 世界の州区分を大陸との関係において理解している	○	○								○	○				71.7
1 (3)	(3) 地図を活用する際に基準となる本初子午線の地図上の位置を理解している	○	○								○	○				70.6
1 (4)	(4) 地図上の位置を、緯度と経度を使って表すことができる	○	○								○	○				52.2
1 (5)	(5) 正距方位図法を正しく読み取ることができる	○	○								○	○				50.2
2 (1)	(6) 乾燥帯の広がりをも地図上で理解している	○		○							○	○				68.2
2 (2)	(7) 雨温図から熱帯の気候の特色を読み取ることができる		○	○							○	○				51.3
2 (2)	(8) 雨温図から南半球の気候の特色を読み取ることができる		○	○							○	○				38.4
3 (1)	(9) アジアの主な国々（インド）の特色と名称、位置を理解している	○			○						○	○				69.1
3 (1)	(10) アジアの主な国々（タイ）の特色と名称、位置を理解している	○			○						○	○				27.6
3 (2)	(11) EUを組織することのメリットを理解している	○			○					○	○					67.3
3 (2)	(12) EUの課題を資料を参考に説明することができる		○		○					○			○			11.4
3 (3)	(13) ブラジルの輸出品の変化の特色を他国と比較して読み取ることができる		○		○						○	○				72.2
4 (1)	(14) 日本の姿について、わが国の排他的経済水域の特色を資料から読み取ることができる		○					○			○			○		57.5
4 (2)	(15) 資料から日本の農業生産額の推移を正しく読み取ることができる		○					○			○	○				11.5
4 (3)	(16) 都道府県（千葉県）の名称と位置を理解している	○						○			○	○				70.6
4 (3)	(17) 都道府県（兵庫県）の名称と位置を理解している	○						○			○	○				68.8
4 (3)	(18) 出荷額上位5県（山口県を含む）から、工業の種類を推測することができる	○						○	○		○					34.0

中学校第2学年 社会（歴史的分野）

分類・区分別

分類	区分	対象設問数（問）	県全体正答率（%）
問題 （地理・歴史）	主として「知識」に関する問題	25	59.3
	主として「活用」に関する問題	11	39.9
学習指導要領の領域	歴史のとらえ方	0	—
	古代までの日本	9	50.3
	中世の日本	5	52.9
	近世の日本	4	58.9
評価の観点 （地理・歴史）	社会的事象への関心・意欲・態度	0	—
	社会的な思考・判断・表現	8	38.6
	資料活用の技能	10	52.5
	社会的事象についての知識・理解	18	60.4
問題形式 （地理・歴史）	選択式	18	50.8
	短答式	13	64.9
	記述式	5	32.9

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率
				歴史のとらえ方	古代までの日本	中世の日本	近世の日本	社会的な思考・判断・表現	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的な事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
5 (1) (19)	縄文土器より薄手で上質な土器名を理解している	○		○						○	○			76.8	
5 (2) (20)	卑弥呼が治めていたとされる国の名を理解している	○		○						○	○			52.4	
5 (3) (21)	平城京があった位置は今の何県であるかを理解している	○		○						○	○			63.4	
5 (4) (22)	藤原氏の行った政治について理解している	○		○						○	○			58.9	
5 (5) (23)	北条氏が執権政治を行ったことを理解している	○			○					○	○			70.0	
5 (6) (24)	戦国時代に広まり、戦術の変化や築城技術の向上をもたらしたものを理解している	○			○					○	○			76.1	
5 (7) (25)	武家諸法度に定められた内容から、江戸幕府の大名統制である参勤交代の制度を資料から読み取ることができる	○				○			○		○			70.3	
5 (8) (26)	できごとの内容から南北朝時代から室町時代にかけての様子であることを読み取り、正しい時代順に並べることができる	○			○			○			○			42.6	
5 (9) (27)	動合符が用いられた理由を指定語句を使って記述することができる	○			○			○				○		40.4	
6 (1) (28)	聖徳太子が行った政策と関連させて聖徳太子の時代の様子を理解している	○		○				○			○			32.3	
6 (2) (29)	墾田永年私財法が定められたことによって起きた社会の変化について理解している	○		○				○			○			42.7	
6 (3) (30)	応仁の乱後の社会の様子を指定語句を使って記述することができる	○			○			○				○		35.6	
7 (1) (31)	出島において貿易が許可されることとなったできごとを理解している	○				○				○	○			69.9	
7 (1) (32)	水野忠邦によって行われた改革の内容と改革名を結びつけて理解している	○				○				○	○			44.9	
7 (2) (33)	織田信長による政策が行われた時期を理解している	○				○			○		○			50.2	
8 (1) (34)	アジアとヨーロッパを結ぶ交易ルート名を理解している	○			○					○	○			71.0	
8 (2) (35)	国風文化が栄えた頃につくられた、かな文字を使った文学作品名を理解している	○			○					○	○			37.3	
8 (3) (36)	国風文化の特色について理解している	○			○					○		○		18.2	

中学校第2学年 理科

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	28	57.9
	主として「活用」に関する問題	17	33.9
学習指導要領の領域	エネルギー	12	43.5
	粒子	12	54.5
	生命	15	54.7
	地球	6	33.3
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	0	-
	科学的な思考・表現	16	35.4
	観察・実験の技能	8	58.2
	自然事象についての知識・理解	21	55.4
問題形式	選択式	15	51.6
	短答式	23	51.9
	記述式	7	32.8

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率
				エネルギー	粒子	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	
1	(1)	(1) 顕微鏡の基本的な使い方について理解している	○				○			○		○		65.6
1	(1)	(2) 顕微鏡の基本的な使い方について理解している	○				○			○		○		82.9
1	(2)	(3) 顕微鏡の基本的な使い方について理解している	○				○			○		○		35.2
1	(3)	(4) 植物の細胞のつくりについて理解している	○				○					○		77.0
1	(4)	(5) 多細胞生物の体のつくりについて理解している		○			○		○				○	43.7
2	(1)	(6) ベネジクト液による糖の検出について理解している	○				○			○		○		66.1
2	(2)	(7) 対照実験について理解している		○			○		○				○	34.5
2	(3)	(8) 唾液のはたらきについて理解している		○			○		○				○	46.5
2	(4)	(9) 唾液に含まれる消化酵素について理解している	○				○			○		○		63.6
3	(1)	(10) 固形物を加熱する際の注意事項について理解している	○				○			○		○		77.2
3	(2)	(11) 炭酸水素ナトリウムの熱分解について理解している	○				○			○		○		94.9
3	(3)	(12) 水の電気分解によって発生する酸素と水素の体積比について理解している	○				○			○		○		65.1
3	(4)	(13) 化学反応式について理解している		○			○		○			○		43.8
3	(5)	(14) 化学変化(分解)について理解している	○				○			○				74.1
4	(1)	(15) 面の大きさと圧力の関係について理解している	○			○				○		○		76.9
4	(2)	(16) 圧力の大きさについて理解している	○			○				○		○		8.2
4	(3)	(17) 浮力について理解している		○	○				○				○	40.0
5	(1)	(18) 銅の加熱による酸化について理解している	○				○			○		○		61.7
5	(2)	(19) 実験の技能を身に付けている		○			○		○				○	45.0
5	(3)	(20) 定比例の法則について理解している	○				○			○		○		63.0
5	(4)	(21) 実験結果を基に考察することができる		○			○		○				○	10.9
6	(1)	(22) 重力について理解している	○				○			○		○		72.1
6	(2)	(23) 実験データをグラフ化し、整理できる		○	○				○			○		8.9

中学校第2学年 理科

分類・区別別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	28	57.9
	主として「活用」に関する問題	17	33.9
学習指導要領の領域	エネルギー	12	43.5
	粒子	12	54.5
	生命	15	54.7
	地球	6	33.3
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	0	-
	科学的な思考・表現	16	35.4
	観察・実験の技能	8	58.2
	自然事象についての知識・理解	21	55.4
問題形式	選択式	15	51.6
	短答式	23	51.9
	記述式	7	32.8

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式	県全体正答率
				エネルギー	粒子	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解		
6 (3) (24)	フックの法則について理解している	○	○							○	○	68.0	
6 (3) (25)	フックの法則について理解している	○	○							○	○	61.7	
6 (4) (26)	実験データを適用し、科学的に思考することができる		○	○				○		○		51.6	
6 (4) (27)	実験データを適用し、科学的に思考することができる		○	○				○		○		19.9	
7 (1) (28)	重量パーセント濃度について理解している	○			○					○	○	40.6	
7 (2) (29)	実験結果を利用し、モデルで考察することができる		○	○				○		○		42.9	
7 (3) (30)	実験結果を科学的に考察できる		○	○				○		○		34.9	
8 (1) (31)	示相化石について理解している	○					○			○	○	41.3	
8 (2) (32)	堆積岩と火成岩のつくりの違いについて理解している	○					○			○	○	4.4	
8 (3) (33)	観察結果を利用し、科学的に考察することができる		○				○			○		32.9	
9 (1) (34)	初期微動についての基本的な理解している	○					○			○	○	55.6	
9 (2) (35)	初期微動継続時間と震源までの距離の関係について理解している	○					○			○	○	25.9	
9 (3) (36)	マグニチュードについて理解している	○					○			○	○	39.5	
10 (1) (37)	光の屈折について理解している	○		○						○	○	72.1	
10 (2) (38)	光の屈折の規則性について理解している	○		○						○	○	35.3	
10 (3) (39)	身近な物理現象について理解している		○	○				○			○	6.8	
11 (1) (40)	蒸散について理解している	○					○			○	○	62.9	
11 (2) (41)	実験操作について理解している	○					○			○		74.3	
11 (3) (42)	実験データを適用し、科学的に説明できる		○				○				○	15.3	
12 (1) (43)	対照実験について理解している	○					○			○		55.6	
12 (2) (44)	種子の発芽と空気の関係について理解している		○				○				○	28.5	
12 (3) (45)	条件制御による実験結果について理解している		○				○			○		69.5	

中学校第2学年 英語

分類・区分別

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	23	65.5
	主として「活用」に関する問題	5	56.7
学習指導要領の領域	聞く	6	82.0
	読む	18	62.1
	書く	8	38.9
	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	0	-
評価の観点	外国語表現の能力	9	46.6
	外国語理解の能力	16	72.4
	言語や文化についての知識・理解	3	70.5
	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	0	-
問題形式	選択式	19	76.7
	短答式	4	43.6
	記述式	5	31.6

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率
				聞く	読む	書く	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
1 (1) 1)	英語での問いかけに応答する	○		○					○	○			71.2
1 (2) 2)	英語での問いかけに応答する	○		○					○	○			75.5
1 (3) 3)	英語での問いかけに応答する	○		○				○		○			76.3
2 (1) 4)	英語を聞いて詳細を理解する	○		○				○		○			96.4
2 (2) 5)	英語での問いかけに応答する		○	○				○		○			85.7
2 (3) 6)	英語での問いかけに応答する		○	○				○		○			87.2
3 (1) 7)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○			○			○		○			86.9
3 (2) 8)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○			○			○		○			85.7
3 (3) 9)	英語の会話文を読んで、その内容と合う語を選ぶ	○			○			○		○			81.1
3 (4) 10)	英語の会話文を読んで、その内容と合う語を選ぶ	○			○			○		○			51.8
3 (5) 11)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○			○			○		○			82.3
3 (6) 12)	英語の会話文を読んで、その内容と合う語を選ぶ	○			○			○		○			82.6
4 (1) 13)	対話文を読み、英語の問いを理解し、答える	○			○	○		○				○	28.0
4 (2) 14)	対話文を読み、与えられた英語で語順正しく書く	○			○	○			○			○	64.7
4 (3) 15)	対話文を読み、内容についての質問に対する自分の考えを答える	○			○			○		○			70.2
4 (4) 16)	英語の問いを理解し、答える	○			○			○			○		21.0
4 (5) 17)	対話文を読み、内容が伝わるように下線部に適切な語を正しく書く	○			○	○		○				○	21.6
4 (6) 18)	対話文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ		○		○			○		○			66.6
5 (1)① 19)	メモの内容を表すように、() 内に適切な英語を正しく書く	○				○	○				○		67.9
5 (1)② 20)	メモの内容を表すように、() 内に適切な英語を正しく書く	○				○	○				○		71.0
5 (2) 21)	メモの内容を表すように、() 内に適切な英語を正しく書く	○				○	○				○		14.6
5 (3) 22)	与えられたトピックについて、内容を自分で考えて書く		○			○	○					○	26.8
6 (1)ア 23)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○			○			○		○			79.5
6 (1)イ 24)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○			○			○		○			73.0
6 (1)ウ 25)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○			○			○		○			55.5
6 (2) 26)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○			○			○		○			80.6
6 (3) 27)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○			○			○		○			69.1
6 (4) 28)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な英語を書く		○		○	○		○				○	17.0